外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373600168
事業所名	グループホームジョイフル江南

【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価
重点項目①	地域の小学校との交流が継続しており、運動会の当日には利用者のために観覧席が用意される。「みかん交流会」の名の下に、小学生に交じって利用者と職員がみかんの収穫を手伝っている。 地域の清掃活動にも参加している。花火大会の後の清掃は職員のみの参加であるが、周辺道路のごみ拾いには利用者の参加もある。	0
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価
重点項目②	運営推進会議には、地域の代表として元民生委員の出席がある。その他に現在担当の民生委員、市の職員、地域包括支援センター職員、複数の家族等を集めて、2ヶ月ごとに開催している。 運営推進会議への家族参加が少ないことから、目標達成計画に取り上げて取り組むこととした。	0
	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
重点項目③	昨年までは、行政枠での運営推進会議への出席は、地域包括支援センターの 職員に任されていた。 今年度より、地域包括支援センターの職員に加えて市の職員も出席することと なり、質疑応答や意見交換の内容が重みを増すこととなった。	0
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価
重点項目④	運営推進会議への参加時や年に2回の満足度調査で、家族の意見や要望を聞き取っている。 利用者の重度化によって、ホームを退居せざるを得なくなった場合の心配が、家族に重くのしかかっている。利用者の状態や状況を考慮し、同法人の特養施設や老健施設をはじめ最も適切な移行先を選定(提案)する旨を伝えて、家族の安心につなげている。	0
重	その他軽減措置要件	評価
点項	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	0
(5)	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	0
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	0
	総 合 評 価	\circ

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。
- 2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
	(例示)
2. 事業所と 地域のつきあ	よいのははは虚なさしも団体しの大法人も世権していて
γ ·	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かし	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。
た取り組み	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。
~ XIIV	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。
する利用者、 家族等意見の 反映	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	